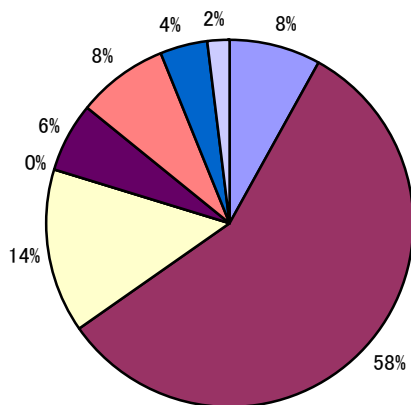


第三回「学校と家庭・地域をつなぐ情報モラル教育」研究会 2010年3月4日(木)
ご来場者アンケートまとめ

Q1. あなたは、どのような立場で「情報モラル教育」に関わっていらっしゃいますか？

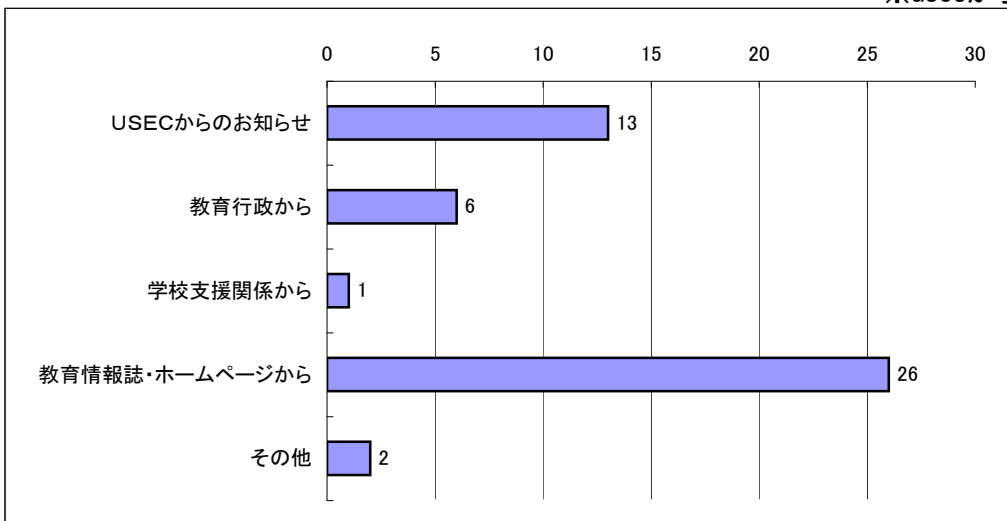
どのような立場ですか	人数	補足事項
a. 教育委員会・行政の立場で	4	
b. 学校(校長・副校長・教員)	28	
c. PTA学校支援関係事業関係の立場で	7	
d. 地域社会立場で	0	
e. コーディネーターとして	3	
f. ケータイインターネット企業の立場で	4	
g. マスメディア・教科書出版の立場で	2	
h. その他	1	
合計	42	



- a. 教育委員会・行政の立場で
- b. 学校(校長・副校長・教員)
- c. PTA学校支援関係事業関係の立場で
- d. 地域社会立場で
- e. コーディネーターとして
- f. ケータイインターネット企業の立場で
- g. マスメディア・教科書出版の立場で
- h. その他

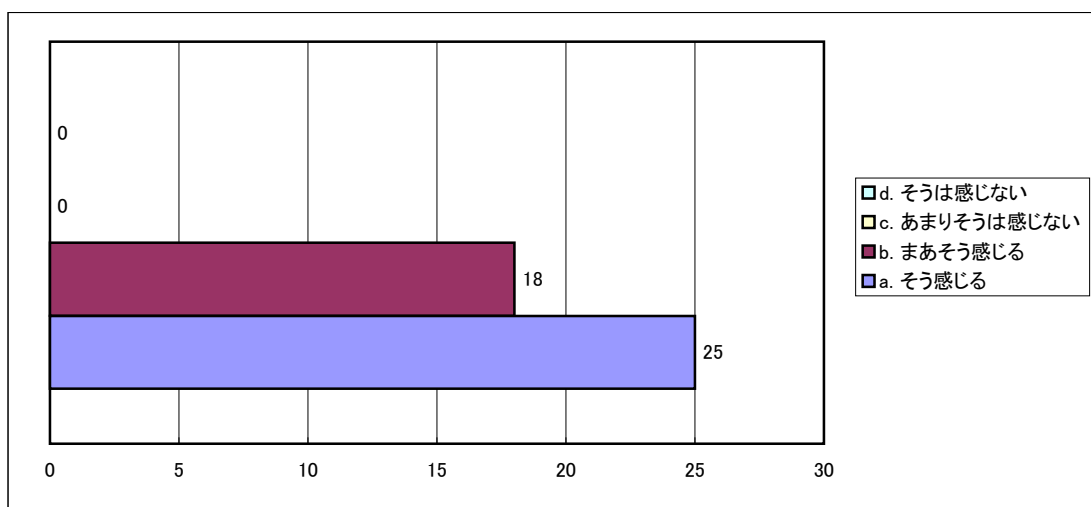
Q2. 本日の研究会をどのようにして知りましたか？

- a. USECからのお知らせ(13) b. 教育行政から(6) c. 学校支援関係から(1)
d. 教育情報誌・ホームページから(26) e. その他(2) ※学校長の紹介
※usecからの声かけ



Q3.本日の研究会は、あなたの今後の取り組みに役立つものだったと感じていますか？

- a. そう感じる (25) b. まあそう感じる (18) c. あまりそうは感じない (0)
d. そうは感じない (0)

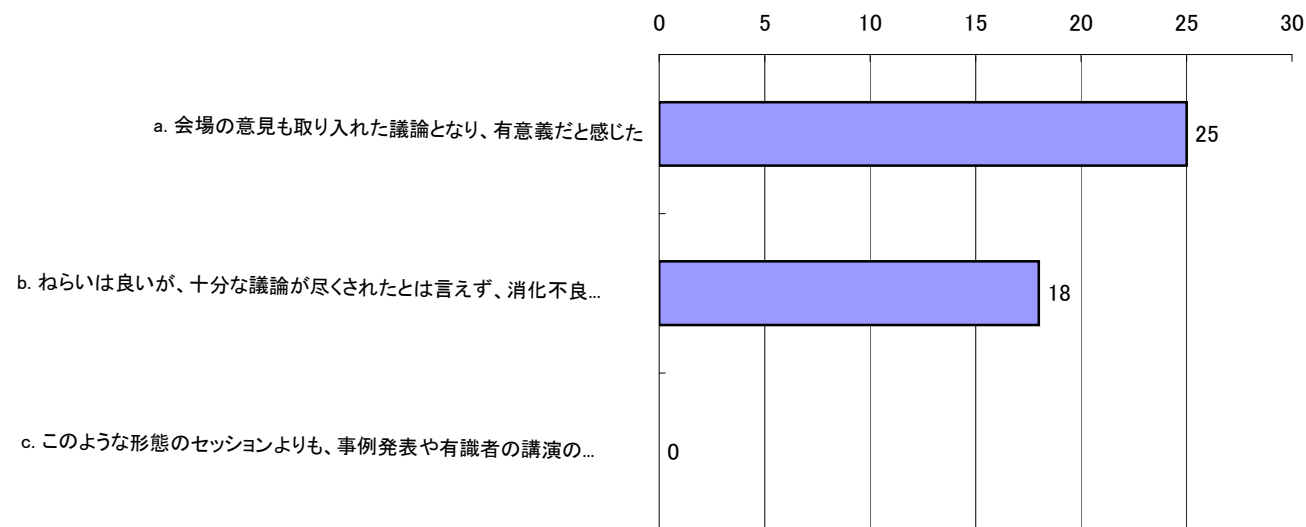


Q4.講演の内容についてご感想をお聞かせ下さい。

- ・ 情報モラルについての最新の取り組み状況等を聞くことが出来大変興味深かった。
- ・ 岡本先生の話は新しい視点から情報モラルを考えることができてよかった。
- ・ 世田谷区の事例は具体的で参考になった。
- ・ 情報モラルについての基本、教育現場(世田谷区)の現状が大変参考になった。
- ・ 情報モラル教育がかかえる問題点、課題が提示されて良かったと思います。
- ・ わかりやすかった。教育委員会の取り組みモラルの考え等。
- ・ 世田谷の先生の話で、もう学校だけでは出来ないこともふえているので、コーディネートしていかないといけないと感じました。情報モラルはもっと前の良心、道徳、倫理などを大切にしていけないといけないと感じました。しかし、今、常識が通じない子(家庭)も多くなり、そこをどうしていくのか難しいところだと思います。
- ・ もう少し時間があると良いと感じた。
- ・ 必要性を感じたが、具体的にどうすれば良いのか時間のないなか、考えていかなければいけない。
- ・ 諸問題の土台となる内容
- ・ 大変わかりやすい貴重なものでした。現場にも生かしていきたいものでした。
- ・ 今回グループ討議で各分野に分かれて話が聞けた事大変良かった。
- ・ 東京や世田谷区の取り組みについてとても参考になりました。ありがとうございました。
- ・ 世田谷区の実状を含めた取り組みが参考になった。
- ・ 基本的な(大系的な)ことから、具体的に考えていく視点まで提示して頂きよかった。
- ・ 両講師の方の講演はとても良かった、参考にさせていただきます。(スクールコーディネーター)
- ・ 都の現状がわかりよかった。
- ・ 情報モラル教育の重要性の背景をわかりやすく講演して下さった。実態調査を基に数字で示した内容でわかりやすかった。ありがとうございました。
- ・ 世田谷区具体的な情報が参考になりました。
- ・ モラルについて基本的な考え方を改めて実感した。
- ・ 社会変化、技術の発達にともなって自分が常に進歩していく必要性を感じました。
- ・ 時間が短い中内容は濃いものであった。
- ・ モラル教育を支える社会的背景の理解が必要との指摘・・・。
- ・ 具体的によく理解できました。
- ・ offlineの情報教育、参考になりました。
- ・ 情報モラル教育の意義が多少高まった。
- ・ 岡本先生のまさしくモラルの原点についてのお話で、その重要性を改めて認識しました。また、樋川先生の区内の状況を調査数値で具体的に示して頂き、現場の状況理解がよくなりました。
- ・ 世田谷区さんのお話は非常に興味深かったです。
- ・ 情報モラル教育の必要性について再認識することができました。
- ・ 「情報」以前の基本的な「モラル」道徳性の重要性からの話であったので、大変参考になった。
- ・ 心理学の領域、視点からの分析は、非常に興味深く拝聴いたしました。世田谷区の取り組みもとても勉強になりました。学ぶところも多く、今後も関係各者の連携が益々必要であると感じました。ありがとうございました。

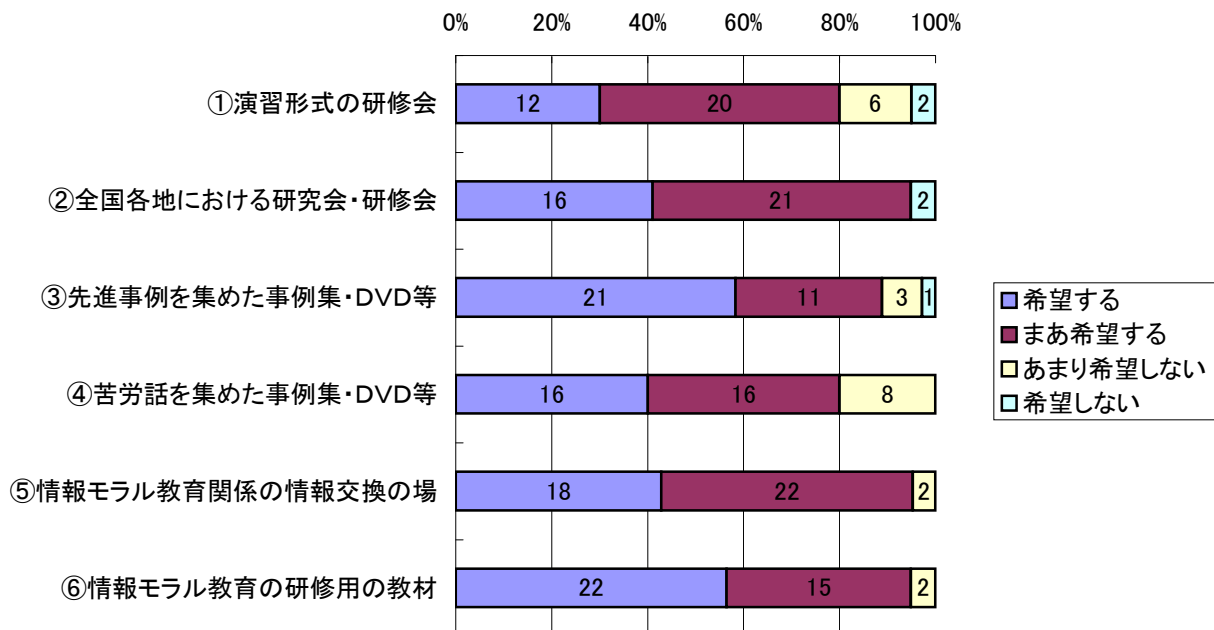
Q5.「全体討議・グループ討議」の試みについての感想として、近いものを選んで下さい。

- a. 会場の意見も取り入れた議論となり、有意義だと感じた (25)
- b. ねらいは良いが、十分な議論が尽くされたとは言えず、消化不良だと感じた(18)
- c. このような形態のセッションよりも、事例発表や有識者の講演の方が有意義だろうと感じた(0)



Q.6今後、以下のような催し・セミナー・情報提供をどの程度希望するかについてお答え下さい。

- ① 演習形式の研修会 (希望する 12・まあ希望する20・あまり希望しない6・希望しない2)
- ② 全国各地における研究会・研修会 (希望する 16・まあ希望する21・あまり希望しない0・希望しない2)
- ③ 先進事例を集めた事例集・DVD等 (希望する21・まあ希望する11・あまり希望しない3・希望しない1)
- ④ 苦労話を集めた事例集・DVD等 (希望する 16・まあ希望する16・あまり希望しない8・希望しない0)
- ⑤ 情報モラル教育関係の情報交換の場 (希望する 18・まあ希望する22・あまり希望しない2・希望しない0)
- ⑥ 情報モラル教育の研修用の教材 (希望する 22・まあ希望する15・あまり希望しない2・希望しない0)



Q.7本研究会・USECの活動に期待すること、本研究会の今後に向けて期待すること、ご意見や改善すべき点などをご記入ください。

- ・グループ討議の時間が短かった。一日研修でも良いと思う。
- ・Web上の資料が参考になりました。今後とも引き続き期待しています。
- ・グループ討議は良かったが、もう少し少人数の方が論議が深まるのではないかと思いました。
- ・もう少し研修時間を長くしても良いのでは。
- ・意見交換の時間を設定して頂き大変ありがたかった。
- ・とても重要でかつ課題の多い分野であると思っているが、社会の認識度や理解度に格差があると思う。もっと情報の提供が必要だと思うので、その一役を！！
- ・全国の情報モラル教育の先進的な取り組みについてさらに詳しく紹介をして頂きたいと思います。
- ・情報モラル教育に対する研修資料を全国各校に配布して頂けると助かります。
- ・各現場の声を取り入れてやることはgood
- ・高度情報社会に生きる子ども達に、どのような教育を行いどのような資料や能力を身につけることが大切かと言う視点で活動しているUSECの皆様方に感謝申し上げたい。
- ・情報モラル問題はプロバイダを含めて、企業等の情報を取り上げてくださるとありがたいです。
- ・他地区の状況がわかって非常に参考になった。
- ・情報モラル教育が一般教員にもわかるような資料を作ってほしい。(定義と実践例)
- ・表題と実際の内容にずれがあると思った。三者連携の話はなかった。(どうつなげているのか？ どうつながっているのか？)
- ・短い時間でしたが、運営についてよく配慮されていました。
- ・ありがとうございました。
- ・今回初めて参加させて頂き、大変参考になりました。地方に住むものとして、このような機会はめったに無いことで、著名な講師先生方の話が聞けて有意義でした。ありがとうございました。
- ・学校・家庭・地域・企業が連携してある事柄に対して議論する、このような企画、機会は非常に有効であり有意義であると感じております。本日の分科会では、各々別れてのディスカッションでしたが次回は家庭・学校・地域・企業を混ぜて分科してみるのも面白いのではと感じました。

* 研究会参加人数前日までの予約の方 90名(欠席10名アンケートにご協力頂いた方 42名
当日参加人数 4名
合計 94名－10名＝84名